

## 公益財団法人静岡県国際交流協会 平成 24 年度事業報告

- 平成 24 年度は需要の少ない事業の執行計画を縮小したほか、他団体との連携や効率的な事業執行による経費の削減に取り組んだ結果、当初予算において 829 万円余の赤字であった経費収支差額が決算において 364 万円余の赤字に縮小した。
- 平成 25 年 3 月末の東京電力債（帳簿価格 3 億円）の評価指数は 77.44 となり、1 月末と比較し 5.78 ポイント上昇し、基本財産全体では 27 万円余の評価益が生じた。
- 平成 24 年度決算に先立ち、指導を受けていた会計事務所を公益法人会計を知悉する会計事務所に變更し、決算処理を万全なものとした
- 会計事務所の指示に基づき、特定資産に位置づけ固定負債に計上していた運営準備引当金（16,865 千円）を固定負債から除外した。その結果、遊休財産が当協会の保有上限額を超過することとなるため、600 万円を公益目的財産とし残額を正味財産に加えた。

### 【国際理解・交流推進事業】

#### (1) 県民・団体への働きかけ、連携強化

##### ア 情報収集提供事業 (1,828,583 円)

- (ア) 情報誌(SIR Joy Press) 4,000 部を年 11 回発行した。
- (イ) ホームページ「SIR 静岡県国際交流協会」の保守・更新を行った。  
平成 24 年度 1 ヶ月あたりの平均訪問者数 7,472 件  
1 日あたりの平均ヒット数 11,648 件
- (ウ) フェイスブックを立ち上げた。

##### イ 国際理解教育事業 (1,985,837 円)

###### (ア) アース(明日)カレッジ 2012 開催事業

国際理解・交流推進に取り組む県内外団体が連携・協働を強化し、また県民への情報発信力を高めるため、現在の国際的な課題を考える講座や、国際理解教育を推進する指導者研修会を開催した。

###### (実践講座)

私たちのお弁当の秘密

- ・開催時期 平成 24 年 8 月 9 日(木)
- ・会場 いずみの郷 集会室(長泉町)
- ・参加者 親子 31 名(延べ)

楽しく学ぶ! ファシリテーション

- ・開催時期 平成 25 年 2 月 16 日(土)
- ・会場 日本大学三島キャンパス国際関係学部(三島市)
- ・参加者 17 名

###### (指導者研修会)

国際理解教育講座 ファシリテーションスキルを磨こう!

- ・開催時期 平成 24 年 9 月 2 日(日)・9 月 30 日(日)
- ・会場 ふしみやビル 902&903(静岡市)
- ・参加者 85 名(延べ)

###### (イ) 高校生国際教育セミナー

国際的な活動の将来の担い手である高校生を対象に、国際理解を深め、外国人と初め

て意見を交換する場となるセミナーを静岡県高等学校国際教育研究会、JICA 中部とともに開催した。

- ・開催時期 平成 24 年 7 月 31 日 (火) ~ 8 月 2 日 (木)
- ・会場 静岡県立焼津青少年の家 (焼津市)
- ・参加者 62 名

#### ウ 外国語ボランティアバンク設置事業 (県委託事業) (1, 660, 958 円)

県の国際的イベント開催時の言語支援や災害時の外国籍住民への円滑な支援体制の構築等を図るため、県の委託を受けて、県が養成した外国語ボランティアや語学が堪能な県民のボランティア登録を行うとともに、情報提供および資質向上研修を実施した。

(ア) 登録者数 973 名 (平成 25 年 3 月 31 日現在)

(イ) 研修会の開催 (東・中・西部)

(西部研修会)

- ・開催時期 平成 24 年 8 月 5 日 (日)
- ・会場 浜松市多文化共生センター (浜松市)
- ・参加者 36 名
- ・内容 通訳ボランティアの役割と通訳技法~災害時通訳ロールプレイ~

(東部研修会)

- ・開催時期 平成 25 年 1 月 19 日 (土)
- ・会場 伊東市役所 (伊東市)
- ・参加者 26 名
- ・内容 ボランティア通訳ガイド (観光) をやってみよう!

(中部研修会)

- ・開催時期 平成 25 年 2 月 3 日 (日)
- ・会場 静岡県総合社会福祉会館 (静岡市)
- ・参加者 67 名
- ・内容 通訳ボランティアレベルアップ研修会

(ウ) ボランティアバンク通信を年 4 回発行

(エ) 語学ボランティア自主研修へ助成 (5 グループ) した。

#### エ 日本国際連合協会関連事業 (9, 826, 640 円)

国際連合の機能・活動に対する理解を深め、国際活動の基本的能力である語学力向上の機会を一般県民に広く提供した。

(ア) 国連ポスター・作文・高校生スピーチコンテスト

- ・ポスターコンテスト (140 作品) 作文コンテスト (26 編) 主張コンクール (8 名) を実施した

国連英検実施 6 月、11 月

- ・国連英語検定 (6 月/34 名、11 月/31 名) を実施した。

(イ) 国連外国語講座開催 (英・ハングル、年 3 回開催 各 10 回、静岡市・沼津市)

- ・外国語講座 (受講人数計 579 名) を開催した。

#### (2) 海外との関係強化・維持

##### ア 留学生支援事業 (3, 102, 200 円)

(ア) ふじのくに留学生親善大使設置事業 (県委託事業) (1, 124, 000 円)

県内大学で学ぶ外国人留学生 20 名に「ふじのくに留学生親善大使」を委嘱した。委嘱後、学校や地域の催し物の場面で母国の文化や歴史などの情報を発信した。

- ・委嘱人数 20 名 (中国 10 名、ミャンマー 2 名、ベトナム 2 名、韓国 1 名、

インドネシア1名、タイ1名、バングラデシュ1名、オランダ1名、台湾1名)

・委嘱の開始 6月

・参加事業件数 200件 ・事業参加親善大使 432人

(イ) 留学生就職支援事業 (静岡県留学生支援ネットワーク委託事業) (1,397,550円)

県内大学に在学し、静岡県企業への就職を希望する留学生に対し、ビジネス日本語やビジネス文化を学ぶ研修会、及び企業視察や経営者・人事担当者との交流会を実施した。

・開催時期 平成24年8月～12月

・開催回数 基礎講座 (中部プログラム) 5回 (西部プログラム) 4回  
実践講座 5回

・開催場所 (中部プログラム)

(公財) 静岡県国際交流協会 水の森ビル共用会議室2階 (静岡市)

(西部プログラム)

(公財) 浜松国際交流協会 会議室 (浜松市)

・受講者 県内留学生 41名

(ウ) 留学生地域交流会開催事業 (静岡県留学生支援ネットワーク委託事業)

(580,650円)

静岡県の自然や文化に対する留学生の理解を深めるため、留学生、地域住民との交流会を開催した。

・開催時期 平成24年10月21日

・参加人数 115名 (県内留学生70名、日本人学生29名、スタッフ16名)

・開催場所 お茶会館 (日本平)、久能山東照宮 (静岡市)

イ 海外国際交流団体連携事業 (294,095円)

静岡県・浙江省小学校交流を静岡県・浙江省友好提携30周年記念事業の一環として支援した。

航空路線就航先として国際交流を進める韓国と静岡県民同士との友好交流を支援することを目的に静岡県の友好交流先韓国忠清南道との交流や多文化家族支援事業に積極的に取り組んでいる事例を学ぶため、多文化家族支援センターや移民女性支援相談関連機関を訪問した。

・期間: 8月16日～24日

・訪問先 忠清南道庁 牙山市多文化家族支援センター、NPOドレバン等

ウ 海外移住者援護事業 (県補助金事業) (1,401,390円)

県レベルの国際交流を円滑に進めるための国際協力事業の一環として、県の補助を受けて、海外静岡県人会への助成や高齢者表彰を行った。

・インターネットによる情報交換ネットワーク (オレンジネット)

HP、情報誌にブラジル、アルゼンチン、ペルーの各県人会から提供された情報を掲載した。

・在外県人会への助成

ブラジル 500千円、アルゼンチン・ペルー 200千円、サンパウロ日伯援護協会・アマゾニア日伯援護協会 80千円

・在外県人高齢者表彰

ブラジル 5名、アルゼンチン 4名、アメリカ 6名 を表彰した。

エ 静岡県海外技術研修員受入事務事業(県委託事業) (1,699,500円)

中南米等へ移住した子弟に対する支援目的とした静岡県海外移住者子弟育成事業の委託を受けて、南米県人会より推薦を受けた海外技術研修員の入国から帰国までの受け入れ事務や生活支援事務及び研修実施に関わる調整を行った。

- ・実施日 平成24年11月1日～12月1日
- ・研修員名：アルド フクダ ヨシカイ(ペルー共和国)
- ・研修場所：静岡県内(果樹研究センター、工業技術研究所など)
- ・研修内容：柑橘栽培研修、ミカンの加工技術に関する研修

【多文化共生推進事業】

(1) 外国籍住民支援

ア 相談窓口機能の充実、強化事業 (1,935,839円)

(7) 外国人住民支援アドバイザー設置事業(県委託事業) (1,302,000円)

近年の不況、滞在の長期化や定住化に伴い複雑化する外国籍住民が抱える課題等に対応するため、県の委託を受けて、ポルトガル語及びスペイン語の能力を持つ相談員を配置して相談窓口を開設するとともに、各地域の相談窓口の活動を支援した。

- ・相談件数 401件
- ・主要国別人数 ブラジル121件、ペルー108件、パラグアイ71件、日本41件、ボリビア19件
- ・主な相談内容 通訳・翻訳36件、ビザ関係33件、病院関係29件、保険関係28件
- ・出張相談会 計5回(東部1、中部2、西部2)

イ 外国人県民のための自立支援日本語教室開催事業(県委託事業 緊急雇用創出事業) (1,998,570円)

(7) 外国人学校における日本語講師の派遣及び日本語授業の実施

日本語学習環境が整っていない外国人学校に通う児童生徒に対し、将来、日本社会で自立して生活できるよう、県の委託を受けて、日本語講師を外国人学校に派遣し日本語の修得支援等を行った。

- ・開催時期 平成24年7月16日～平成25年2月28日まで
- ・派遣先 エスコーラ・フジ(富士市)、エスコーラ・コニエセール(袋井市)、エスコーラ・オビジェチーボ・デ・イワタ(磐田市)
- ・生徒数 23名(エスコーラ・フジ)、46名(エスコーラ・コニエセール)、51名(エスコーラ・オビジェチーボ・デ・イワタ)

(1) 外国人技能実習生、外国人労働者への日本語授業の実施

- ・(有) ラマニーズ(磐田市)  
開催時期 9月14日～11月20日 全10回  
受講者数 ブラジル人9名、ペルー人1名 計10名
- ・(株) ユニバンス(湖西市)  
開催時期 8月7日～10月11日 全18回  
受講者数 インドネシア人 11名

ウ 日本語講師ボランティア養成事業 (2,519,348円)

ボランティアを指導する人材を育成するため、中心的人材が参加する「ボランティアセミナー」を開催するとともに、「日本語講師ボランティア・スキルアップ研修会」を開

催した。

(7) 「静岡県・日本語ボランティアセミナー2013」

- ・開催時期 平成25年1月25日(日)
- ・会場 静岡県教育会館(静岡市)
- ・参加者 125人

(4) 「日本語ボランティア・スキルアップ研修会」

- ・開催時期 平成24年6月16日(土)～9月29日(土) 全10回
- ・会場 iプラザ(磐田市)
- ・参加者 29人

(9) 日本語サポーター登録者数 276名

エ 外国籍住民の定住化に対応した相談窓口の高度化事業 (633,839円)

医療、福祉、教育、雇用、災害等、外国籍住民が抱える重要課題の支援策について、市町相談員、病院、NPO、学校、病院等が連携して、充実した支援策を展開する地域拡大と支援施策の充実に取り組んだ。DVや女性相談の課題について、外国籍住民相談員・通訳者を対象とした専門研修会を開催した。

- ・開催時期 平成24年9月5日(水)
- ・開催場所 静岡県観光国際交流センター 水の森ビル2階 共用会議室(静岡市)
- ・参加者 33名

(2) 地域連携・協働事業

ア 多文化共生ネットワーク構築事業(県委託事業) (1,462,125円)

外国籍住民支援を展開する県内の27国際交流協会や活動団体の連携や協働の充実強化を図るため、県の委託を受けて、関係情報の収集や提供、共同調査、合同研修を行った。

(7) ホームページによる情報提供を行った。

(4) 市町国際交流協会や、市町多文化共生関係者対象とした災害時外国籍住民支援をテーマとした連絡会を実施した。

(全体会)

- ・開催時期 平成24年11月13日(火)
- ・開催場所 静岡商工会議所402会議室(静岡市)
- ・参加者 28名
- ・内容 東日本大震災の現場からの報告 災害時多言語支援センターの立ち上げ、支援内容、協会との役割分担、連携について
- ・参加者 57名

(中部)

- ・開催時期 平成25年3月2日(土)
- ・開催場所 静岡県総合社会福祉会館「シズウェル」6階601会議(静岡市)
- ・内容 「災害ボランティアの現地での活動を学ぼう」
- ・参加者 26名

(東部)

- ・開催時期 平成25年3月15日(金)
- ・開催場所 三島市役所第7会議室(三島市)
- ・内容 静岡県における災害時外国籍住民支援・連携協力について
- ・参加者 5市町14名

## イ 外国籍年少者支援事業 (1, 276, 706 円)

### (ア) 「静岡県教育支援者研修会」

日本語初期指導が必要な子供たちへの日本語習得支援方法をテーマとした研修会を県教育委員会と連携協力して開催した。

- ・開催時期 平成 24 年 7 月 26 日～平成 25 年 1 月 8 日 全 7 回
- ・会場 湖西市、磐田市、袋井市、焼津市、沼津市
- ・参加者 計 136 名

### (イ) 「カエル・プロジェクトセミナー（三井物産委託事業）」開催

日本とブラジルにつながる子どもたちの心のケア、移動における保護者の心構え、支援のあり方などを学んだ。

- ・開催時期 平成 24 年 11 月 7 日（水）
- ・会場 みなみやま会館（菊川市）
- ・参加者 31 名
- ・開催時期 平成 24 年 11 月 10 日（日）
- ・会場 富士駅北まちづくりセンター（富士市）
- ・参加者 35 名

### (ロ) 「孤独なツバメたち 上映会&シンポジウム」開催

日系青年の日常を追ったドキュメンタリーフィルム「孤独なツバメたち」の上映と彼らを取り巻く背景と社会的問題について理解を深めるシンポジウムを実施した。

- ・開催時期 平成 24 年 12 月 1 日（土）
- ・会場 静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ（静岡市）
- ・参加者 57 名

## ウ 外国人技能実習生を対象とした地域連携日本語支援事業 (3, 262, 816 円)

当協会がアレンジ役を担い、日本語指導を行う地域ボランティア、実習生を受け入れている地域、企業、受講する実習生の 3 者を結び付け、企業内でのボランティアによる日本語習得指導を実現し、住民に支えられる企業活動、住民と実習生の相互交流、相互理解を促進した。

- ・カヤ精密工業（焼津市）  
開催時期 5 月 12 日～9 月 22 日 全 16 回  
受講者数 中国人 4 名
- ・(株) 松永商店（焼津市）  
開催時期 10 月 20 日～1 月 2 日 全 12 回  
受講者数 中国人 10 名
- ・(株) 三幸製作所（浜松市）  
開催時期 4 月 20 日～7 月 27 日、9 月 7 日～12 月 14 日、12 月 21 日～3 月 22 日  
全 36 回  
受講者数 インドネシア人 計 15 名